

愛知総合工科高校から中学生の皆さんへ 第7号
～ 将来のテクノロジストへの応援メッセージ ～

「オキシドールを分解するカタラーゼ」

オキシドールに鶏のレバーを入れると酸素が発生する。中学校時代の理科実験が今でも頭からはなれません。

オキシドールには過酸化水素が3%含まれています。化学式は H_2O_2 で分解して酸素が発生します。今となっては過酸化水素の性質も理解しているし、この現象も理解しています。しかし、中学生の時にこの実験を目の前にして、「なぜレバーなんだろう？」と考え、自宅でいろいろ試してみた記憶があります。レバー以外にも大根おろしの汁も過酸化水素から酸素が分解できました。ここで登場するのが過酸化水素を分解する酵素＝カタラーゼでした。

高校に入りさらに化学を勉強したところで「触媒」の話を知り、大学の講義で「分解酵素」が登場したことで「あのときの現象」の答えがわかりました。中学生の時にちょっとした疑問から興味を持ったことを頭の片隅に置いていたことで、その後に得る知識が吸収されやすくなりました。

皆さんの中にも、「なぜ?」「どうして?」のように頭の中に「?」がある人は、これから勉強することでスッキリすることができるはずです。そうすると、また新たな「?」が生まれてきます。そんな学びを本校でしてみませんか。

応用化学科 森野正行